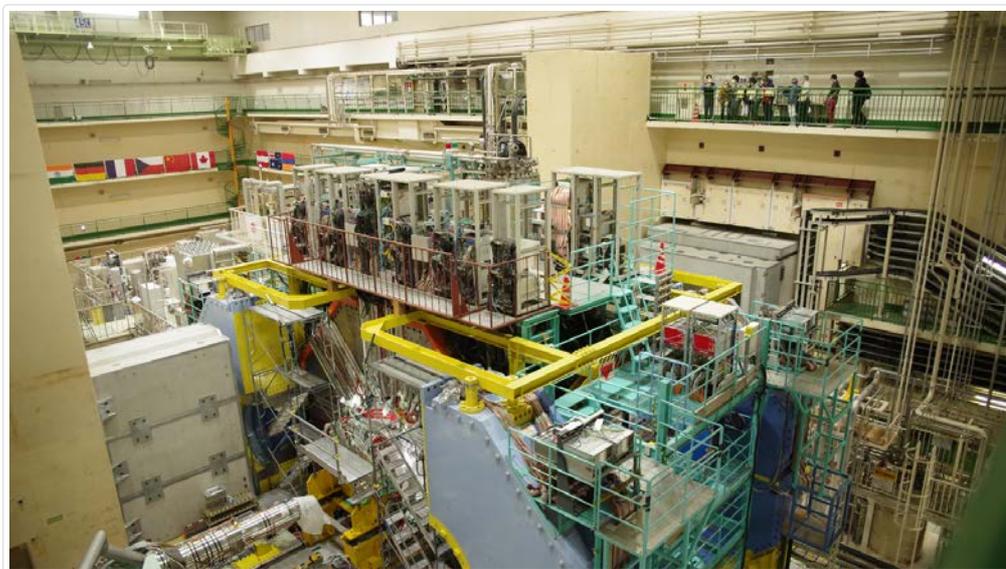


Home > ニュース > J-PARC > 科学技術週間「KEK春のキャンパス公開2023」を開催しました

科学技術週間「KEK春のキャンパス公開2023」を開催しました

J-PARC # QUP # トピックス # 共通基盤 # 加速器 # 物構研
科学技術週間 # 素核研

2023/05/15



実験施設見学バスツアー Belle II 測定器見学の様子

発明の日（4月18日）を含む1週間は科学技術週間です。科学技術週間は、昭和35年2月、科学技術について広く一般の方々の理解と関心を深め、日本の科学技術の振興を図ることを目的として制定されました。この期間には、全国の各機関で科学技術に関するイベントなどが実施されています。

高エネルギー加速器研究機構（KEK）では、4月22日（土）につくばキャンパスの公開を行いました。2019年夏の一般公開以来3年半ぶりの、予約の要らない現地開催の公開行事となりました。晴天に恵まれ、来場者（受付を済ませた方）は302人でした。

実験施設見学バスツアーでは、感染症対策のため、整理券を配布して定員を制限しました。また、サイエンスカフェは従来よりも広い会場で換気を十分に行いながら開催しました。どの回も多くの方にお集まりいただき満席での開催となりました。

「現地開催のイベントが復活してうれしいです」という声が聞かれたキャンパス公開の様子を写真でご紹介します。



歩道にチョークで描いたリンゴの先にはKEK50周年を記念して植えられた「ニュートンのリンゴの木」があります



新緑が映える晴天でした

月別アーカイブ

2023年5月

2023年4月

2023年3月

2023年2月

2023年1月

2022年12月

2022年11月

2022年10月

2022年9月

2022年8月

2022年7月

2022年6月

2022年5月

2022年4月

2022年3月

2022年2月

2022年1月

2021年12月

2021年11月

2021年10月

2021年9月

2021年8月

2021年7月

2021年6月

午前2便、午後2便が運行し、それぞれ二つの実験施設を巡りました。
参加者からは「日本の技術が世界に貢献しているのがわかってうれしかった」「一般公開にはまた他の施設も教えてください」などのコメントをいただきました。

2021年4月

2021年3月

午前の便（フォトンファクトリーとBelle II 測定器）

午後の便（フォトンファクトリーとSuperKEKBトンネル）

2021年2月



参加者がツアーバスに乗り込みます



バスが出発しました

2021年1月

2020年12月

2020年11月

2020年10月

2020年9月



フォトンファクトリーに到着
模型を使った説明を受けています



フォトンファクトリー内の渡り廊下から
実験ホールを見下ろしています

2020年8月

2020年7月

2020年6月

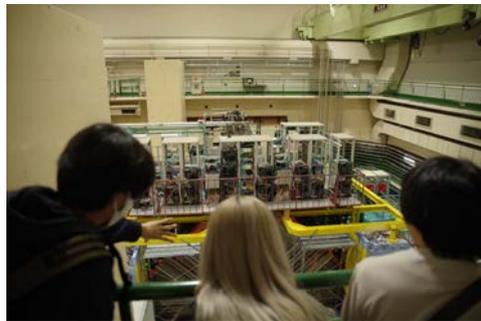
2020年5月

2020年4月

2020年3月



Belle II 実験の展示施設で加速器に使われる電磁石を見
ています



メンテナンスのため覆いが外されているBelle II 測定器
を見えています

2019年7月

2019年4月

2019年1月

2018年12月

2018年11月

2018年10月



Belle II 実験のための加速器SuperKEKBの地下トンネル
の中で説明を受けているところです



SuperKEKB加速器のすぐ横を歩いて見学しています

2018年9月

2018年8月

2018年7月

2018年6月

2018年4月

2018年3月

2018年2月

2018年1月

サイエンスカフェ

研究本館ラウンジにて3回開催しました。

「オンラインもいいと思いますが、やはり先生方のお話を直接伺えるのはちがいますね！」と現地



サイエンスカフェ会場



会場までの歩道にはコーヒーカップの絵が「チョークで描かれたアートがたのしかった！びっくり♡」というコメントをいただきました

10:30開始 1杯目「素粒子ミュオンで探る歴史と文化」

物質構造科学研究所 反保元伸（たんぼ もとのぶ）

反保研究員が、実験を通じて興味を持ち勉強したという、江戸時代の硬貨の歴史と文化について語りました。

「江戸時代の丁銀の色付けを元にミュオンの説明をされていて、大変興味深く面白かったです。苦手だった分野でしたが面白く聴けました」という感想をいただきました。



反保研究員は、普段は東海キャンパスのJ-PARCで研究をしています



「負ミュオンは優れものだった」という感想が聞かれました

13:00開始 2杯目「冷たいセンサーで捉える宇宙最古の光」

量子場計測システム国際拠点（QUP）赤松弘規（あかまつひろき）

冷やす技術を使った研究のお話の後には、液体窒素を使って、豆腐や生花を凍らせる実験も行いました。大勢の人が実験のようすを見守りました。



2杯目はQUPの赤松特任准教授です



「技術力の高さ、研究されている方のワクワク感が伝わりました」



ツバキの花が「カチコチに」凍りました
提供：研究学園都市コミュニティケーブルサービス（ACCS）



ちょっとつついただけで粉々に砕けてしまいました
提供：研究学園都市コミュニティケーブルサービス（ACCS）

2017年11月

2017年10月

2017年9月

2017年8月

2017年7月

2017年6月

2017年5月

2017年4月

カテゴリー

COVID-19 (27)

J-PARC (56)

KEKエッセイ (31)

KEKキャラバン (5)

KEKサイエンスカフェ (4)

KEKのひと (54)

QUP (8)

イベント (59)

お知らせ (73)

サイエンスキャンプ (5)

トピックス (325)

プレス発表 (131)

一般公開 (9)

公開講座 (16)

共通基盤 (22)

加速器 (42)

報道関係者向け (16)

実習受入 (1)

機構長コラム (6)

「まだよく理解ができていないので、勉強したいです。参考文献があれば教えてください」という質問をいただきました。

反物質が消えた謎とダークエネルギーの謎については、一般の方向けの本があります。
郡和範 著 『宇宙はどのような時空でできているのか』 (ベレ出版、2016年)

科学と音楽の饗宴 (1)

科学技術週間 (9)

素核研 (122)

職場体験 (1)

[過去のニュースルーム](#)

[過去のニュースはこちら](#)



3杯目は素粒子原子核研究所の郡和範准教授です



「新しい発見ができました」

超伝導コースター



超伝導現象のデモ実験です



手袋をして、冷やした超伝導体を走らせる実験に挑戦しました

常設展示・企画展示



常設展示コミュニケーションプラザにある素粒子の世界を体験できる「ワンダークォーク」です



加速器の制御のしくみを体験できる「波形コースター」です



建物外にもかつて使われていた測定器の実物があります



大きな航空写真にはKEKつくばキャンパスの全景が写っています



ギャラリー企画展「私を光の工場へ連れてって」では
1980年代のX線カメラが展示されています



フォトンファクトリーのような壁に描かれています

素粒子をさがそう

会場内に隠れている素粒子キャラクターを探すゲームです

一つ見つけたようですね

ゴールするとガチャを回すことができます

スタンプラリー

スタンプはサイエンスカフェ会場入り口にありました

もう一つのスタンプは売店の中でした

グッズ販売・寄附金チームブース

KEKオリジナルグッズの販売もありました

寄附金チームがブースを出しました

関連記事

2023/03/28 【4/22（土）開催】科学技術週間「KEK春のキャンパス公開2023」を開催します

2023/04/14 科学技術週間 KEK春のキャンパス公開を開催します ～4月22日(土)つくばキャンパスにて 予約不要～